

# News Release



令和7年2月28日

各報道機関文教担当記者 殿

## 金沢大学附属特別支援学校生徒が日本海洋教育学会で発表 「海洋プラスチックゴミは、どこからくるのか？」

金沢大学附属特別支援学校中学部は、2021年より継続して海岸清掃を行ってきました。その中で生徒達は、海岸には沢山の海洋プラスチックゴミが落ちていることに気が付きました。

そこで、今年度、中学部16名は、「海洋プラスチックゴミは、どこから海岸に流れ着くのだろうか」という探求課題を明らかにするため、石川県最長の河川 手取川の上流・中流・下流の場所を実際に清掃活動しながら、どのようなゴミが多く捨てられているのかを調査しました。

今回は、このフィールドワークで得た調査結果を3月9日(日)に東京大学で開催される「日本海洋教育学会第2回大会」2日目の口頭発表にて本校の生徒3名が発表することになりました。現在は、本番に向けて発表練習を行っています。

このように学会による口頭発表を知的障害のある子ども達が実施することは非常に珍しく、加えて、特別支援学校生による本調査結果が、令和6年度 第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」探求賞を受賞したことは全国的にも前例がありません。

つきまして、ぜひ、取材のほどよろしく願いいたします。

### 日本海洋教育学会第2回大会 口頭発表

#### 「海洋プラスチックゴミは、どこからくるのか？」

実施日：3月9日(日) 11:00～11:15

実施場所：東京大学 理学部1号館「東棟285講義室NSSOL Learning Studio」

参加者：日本海洋教育学会員

※学会の取材・撮影については、報道機関から学会の事務局へ直接お申込みください。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

##### ■発表内容に関すること

附属特別支援学校 吉岡

TEL：076-263-5551

E-mail: ma-yoshi@staff.kanazawa-u.ac.jp

##### ■広報担当

人間社会系事務部総務課附属学校事務係 重田

TEL：076-226-2182

E-mail: edfuzo1@adm.kanazawa-u.ac.jp